

## 令和2年度 第1回 伊勢市障害者施策推進協議会自立支援部会 議事録(要旨)

開催日時 令和2年6月2日(火)午前10時～12時20分

開催場所 福祉健康センター 娯楽室

出席委員 市川知律部会長、浦田宗昭委員、竹澤尚美委員、森見典子委員、川口幸生委員、大田桃子委員、直江敦代委員、中川佳代委員、三上政和委員、(欠席:岡田まり委員)

事務局 伊勢市障害者総合相談支援センター フクシア(基幹型) 職員2名

傍聴者 4名

### 【事務局より報告】

- ・新型コロナ感染予防を図りながら、今年度の自立支援部会の開催をお願いしたい。
- ・今年度より、伊勢保健所高岡委員から三上委員へ交代となる。

#### 1. 今年度の自立支援部会の体制

自立支援部会の各会議委員について、昨年度からの変更点等を確認

#### 2. 昨年度の自立支援部会の活動の振り返り

##### (1)伊勢市障害者施策推進協議会(2/27)報告について

・自立支援部会からは、活動状況、来年度計画案等について報告。また、施策推進協議会に第6期障害福祉計画等の策定のため別部会を作っていくという報告があった。

##### (2)「第3回サービス事業所等連絡会議サービス事業所見学会」について

- ・コロナ感染症の影響にて中止となった。

##### (3)各プロジェクトチームの状況について

###### 1)地域生活支援拠点チーム

チームから行政への質問事項は、部会から行政への質問として扱われる事となった。また、市内サービス事業所と意見交換する機会を開催することとし、案内を市から出してもらえると効果的である。その他、コーディネーターは民間で受託が困難ならば、行政で直営で担ってほしい。

###### 2)人材確保・養成チーム(2/12 会議報告)

中学生への福祉の仕事啓発としてビジネスパーク伊勢へ講師参加させて頂いた状況を共有。今後も講師参加継続の方向性を確認。県人材センター主催の就職相談会への協力を検討。また、危機的なヘルパーの現状に対して、現在あるヘルパー養成への助成を一覧化していく予定。

###### 3)就労支援チーム(2/10 会議報告)

これまで準備期、求職期と検討し、今回は定着期の課題等について話し合った。本人については、症状の波、コミュニケーション力等が課題になりやすく、企業はコツコツ黙々とまじめに仕事ができる方を求める傾向にある。支援者については、様々な機関で定着支援が行われており、アセスメントの共有等連携が重要である。就業・生活支援センターは、伊勢に事務所がない事が課題。就労定着へのポイントは、課題の早期発見と、ご本人と企業への両方への支援。その他、サポス

テへの相談者のうち、障害者手帳も取得できず障害福祉サービスも利用できない方が年間新規10名ほどある現状。

#### (4)平成31年度自立支援部会の活動の振り返りについて

自立支援部会の短期目標は、「知ってもらおう自立支援部会」であり、パンフレット作成配布、交流会等を実施した。各会議では、各チーム会議5回～7回、交流会1回、サービス事業所等連携会議2回実施(1回はコロナで中止)等の実績がまとめられている。

### 3. 自立支援部会からの質問事項への回答

質問内容は、伊勢市における自立支援部会の役割、人材不足への取り組み状況、拠点の整備にむけた予算等の見込み、伊勢市と自立支援部会との連動のあり方であった。これに対する伊勢市の回答は、意見や課題を専門家として出してもらいたい、人材不足への取組みの助言をもらいたい、コーディネーターの予算を確保したが受託が困難との状況で新たな予算計上は難しく市がコーディネーターを担うのも一つと考えている、との内容である。

### 4. 地域生活支援拠点等整備アンケート(障がい福祉課より)

・障がい福祉課より、今後市が行う予定の地域生活支援拠点整備に関するアンケートについて、自立支援部会で協議頂きたいと依頼。

### 5. 令和2年度 自立支援部会の年間活動計画

自立支援部会は、6、7、8、11、1、3月を予定。年間目標を決めながら、各プロジェクトチーム、交流会(定例会)、サービス事業所等連携会議を開催する。サービス事業所等連携会議は、全体会を8、2月予定。その間に見学会を開催の予定。またこれまでのアンケート結果も踏まえ、各サービス種別ごとに集まりを開催していくとの計画。市民の方も参加頂く交流会は8、2月を予定。ただし、すべてについてコロナ感染症の状況を踏まえ、集まらずにインターネット通じての開催等、開催方法や延期中止等を随時判断していくという上での計画となっている。

また、地域相談支援センターや基幹相談支援センター、県の専門相談などがしっかりと機能しているかについて、特に基幹相談の地域づくりについて検証をすべきであるとする。これらについて、どういう形で評価していくか等、部会長に一任して頂き、事務局と伊勢市とで話し合っていくとさせていただきます。

### 6. 新型コロナウイルス感染症の影響緊急アンケート結果

フクシア基幹型で行った、市内全サービス事業所へのコロナ感染症に関する緊急アンケート結果を報告。

### 7. その他

今後の自立支援部会の開催方法等について

感染予防対策を行いながらの開催となる。インターネットで行う等の場合は各委員によって対応の可否がある事、および傍聴頂けるようにしなければいけない事が条件となる。これら条件等を踏まえ、開催の方法を考えていく